

地域づくり活動 NPO 事業助成事業 実績報告

事業区分 (13-1)

団体名	NPO法人親子会エルフ	代表者名	(職名) 理事長	(氏名) 西根 千鶴
事業名	親子会～大人も子どもも季節行事を楽しもう～			

< 事業実施実績 >

年月日 定例は「月1回」 「毎〇曜日」等で 記入	場所	参加 者 一般	参 加 者 スタ ッフ	活動内容 (勉強会や定例会、講演会、イベントなどを幅広く記入) 講演会、イベント等はタイトル・講師・会場等を併記	
2023年4月1日	宝塚南口周 辺	42	11	お花見ハイキング	寿楽荘の桜のトンネルを歩く。 武庫山公園でおにぎりとお自由あ そび
2023年6月10日	三田市田ん ぼ	17	8	田植え体験	三田で田植えの体験する。自 然に親しむ
2023年8月22日	御殿山会館	40	13	夏祭り	屋台ゲームなどを楽しみお祭り 気分を味わう
2023年8月23日	宝塚公会堂	48	18	夏祭り前半	
2023年8月23日	宝塚公会堂	50	14	夏祭り後半	
2023年9月30日	三田市田ん ぼ	20	10	稲刈り	三田で稲刈りの体験する。自然 に親しむ
2023年10月30日	サウステラ ス集会室	42	14	ハロウィン祭り	仮装して集合。クイズラリーを 楽しむ
2023年10月31日	宝塚公会堂	64	24	ハロウィン祭り	
2023年12月19日	御殿山会館	20	5	親子クリスマス会	クリスマスプレゼント、会食、ゲ ームを楽しむ
2023年12月20日	宝塚公会堂	31	9	親子クリスマス会前半	
2023年12月20日	宝塚公会堂	35	7	親子クリスマス会後半	

< 効果と成果 >

・採択意見にあります「親子会」の自立運営について、当初は自治会と連携をして委託事業として運営することも考えましたが、意見が合わず見送ることになった。
別の案として宝塚社会福祉協議会の助成を受けて継続することにした。

・季節行事を楽しむ機会を提供することができ、参加者に喜んでもらった。

・エルフは「リフレッシュ」だという小中学生が多いことを嬉しく思った。

・学校とはちがう正しさばかりではない感覚を学びとして提供できた。

・聴く、ほめる、認めることによって自己肯定感を少しでも高めることができた。

・「親も育てる」機会を提供できた。

< 今後の展望 >

< 発見された課題 >

我が町すみれが丘の少子化が昨年に引き続き深刻だ。来年度入学の1年生はまた1クラスになるらしい。このままでは全学年が一クラスになってしまう可能性が高い。

コロナ禍の影響もあり、不登校児童が増えている。

< 今後の課題や取り組み >

子どもの数が少なくても一人でも多くの子どもにホッと居場所、楽しい居場所になるよう工夫開催していきます。少子化だからこそ町全体で子どもを見守り楽しめる機会を作りたい。

不登校でも参加できる、不登校だからこそ参加してほしい。

楽しい経験を通して自信を持つ機会をつくる。

< 収支決算書 >

(収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動 NPO 事業助成金	500,000
事業収入 (参加費)	123,500
自己資金	110,161
合計	733,661

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち 助成対象金額 (円)
直接 経費	サポート賃金	117,000	117,000
	食材費	91,976	91,976
	指導者賃金	85,000	85,000
	その他 (消耗品費等)	59,685	59,685
	小 計	353,661	353,661
	間接経費 (一般管理費)	380,000	146,339
	合 計	733,661	500,000